

様式 A-1
(FY2023)

2023 年 11 月 28 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・実施責任者氏名: 秋田県立横手高等学校 教諭 岡本 由佳子
2. 講師氏名: Krishnakanta BHATTACHARYA
3. 講義補助者氏名: なし
4. 実施日時: 2023 年 11 月 21 日 (火) 13:30 ~ 15:30
5. 参加生徒: 2 年生 34 人、 ___ 年生 ___ 人、 ___ 年生 ___ 人 (合計 34 人)
備考: 理数科の生徒
6. 講義題目: Remarkable Physicists
7. 講義概要: 前半は、物理や化学の原理や法則などを築きあげてきた著名な科学者についての説明から科学者名を答えるクイズを行いました。スライドに記述された英文を読み上げて出題するのですが、あらかじめ日本語訳も記載しているので生徒はそちらからヒントを得て解答していました。かなりの人数のなかで高校生がわかる科学者もいればそうでない科学者もあり、少々難しいクイズと感じた生徒もいたようです。後半は、ご自身の専門分野の紹介でしたが、研究内容についてよりも学問的な説明であったため、生徒たちは研究についてもっと知りたいと感じたようです。しかし、研究者にとって必要な考え方や科学に関わっていく生徒へのメッセージなどもお話しいただきました。また、たくさんの質問に熱心にお答えいただきました。最後に、生徒たちひとりひとりに将来の夢をスピーチさせる時間があり、活発な交流ができました。
8. 講義形式:
対面 ・ オンライン (どちらか選択ください。)
 - 1) 講義時間 80 分 質疑応答時間 40 分
 - 2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)
プロジェクターによる講義
 - 3) 事前学習
有 ・ 無 (どちらかに○をしてください。)
使用教材 _____
9. その他特筆すべき事項:
日本語が全く話せないとのことでしたが、常に笑顔で生徒たちの目を見ながら理解を確認し説明していただきました。スライドに文字がたくさんあって目で追いきれないところが残念でした。全体を通して、講義内容は難しかったのですが、質疑応答やスピーチを通して交流が行われ、生徒は楽しく和やかに活動に取り組み、英語の重要性を学ぶ機会となりました。

Form B-2
(FY2023)
Must be typed

Date (日付)
23/11/2023
(Date/Month/Year: 日/月/年)

Activity Report -Science Dialogue Program-
(サイエンス・ダイアログ事業 実施報告書)

- Fellow's name (講師氏名): Krishnakanta Bhattacharya (ID No. P22322)

- Name and title of the accompanying person (講義補助者の職・氏名)
No accompanying person was involved

- Participating school (学校名): Yokote Senior High School in Akita Prefecture

- Date (実施日時): 21/11/2023 (Date/Month/Year: 日/月/年)

- Lecture title (講義題目):
Remarkable Physicists

- Lecture format (講義形式):
◆ Onsite ・ Online (Please choose one.)(対面 ・ オンライン)((どちらか選択ください。))
◆ Lecture time (講義時間) 60 min (分), Q&A time (質疑応答時間) 30 min (分)
◆ Lecture style (ex.: used projector, conducted experiments)
(講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など))
The projector has been used, No experiment was conducted

- Lecture summary (講義概要): Please summarize your lecture within 200-500 words.

The lecture was delivered in two parts.

In part 1, I have discussed about the life and scientific contribution of great physicists of all time. To make it interactive, I showed them the picture of the physicists, discussed their scientific contributions one by one, and asked the students to guess the names of the physicists. If they could not say, I have disclosed the name.

In part 2, I have discussed my research in brief and have touched upon the major challenges that physicists have today. Also, I have discussed how the life of a researcher is and what challenges they face at the personal level.

◆ Other noteworthy information (その他特筆すべき事項):

The staff of the institutes were very very hospitable. I am very grateful to them.

Also, I had to stay one night (20th Nov) as the place was very far.

SD

※弊会記入欄

- Impressions and comments from the accompanying person (講義補助者の方から、本事業に対する意見・感想等がありましたら、お願いいたします。):

Not applicable

